

学校法人修道学園修道中学校

実施日：令和5年3月6日（月）15：05～16：05

講師：外務省 大臣官房G7広島サミット事務局 課長補佐 伏木 光英

形式：対面

内容：講座・座談会

参加人数：講座 590名、座談会 22名

当日の様子



参加者の主な感想

- ・ 外交官の仕事が聞けて面白かった。G7サミットについて興味を持てた。
- ・ 今まで外交官という職のことをあまり知らなかったけど、今回の話を聞いて、外交官とはこういうことをするんだと知り、今の私たちが安全な生活を送れているのも外交官たちのお陰なんだと思いました。
- ・ G7の今までの歴史を知ることができてよかった。広島から世界へ平和のメッセージを発信していきたいと思った。
- ・ 広島でG7サミットがあるけれど、どこか遠くの話だと思っていたが、身近な話に感じた。
- ・ 今回の話を聞いて、G7や他の国への興味が増しました。これから積極的にG7のことを調べようと思いました。
- ・ 今まで聞いたことのないような貴重な話も聞け、G7に参加する国のことはもちろん、参加しない国にも興味を持ってました。最後には自分の将来のことも考えることができてよかったです。
- ・ 外国に行ったりしている人は、その分、物事を見る視野が広いなと思った。言語の壁を乗り越えて、発展途上国などで井戸を掘るなどのライフラインをつなぐような仕事をできるというのは外交官としての魅力的な部分だと感じた。
- ・ 日本が今、世界で注目されているのを実感し、より、グローバル社会になると思うと、英語がマストになると思った。
- ・ G7で何を話すかや、外交官をしてきた中での経験などのエピソードが印象に残った。また、世界的にも権威のあるG7が広島で開催されることを誇りに思う。